

1999年度入学試験問題

数 学 (理系)

200 点満点

《配点は、一般選抜学生募集要項に記載のとおり。》

(注 意)

1. 問題冊子および解答冊子は監督者の指示があるまで開かないこと。
2. 解答冊子は表紙のほかに、解答用ページ、計算用ページ、余白ページがある。
3. 問題は全部で6題ある。
4. 試験開始後、解答冊子の表紙所定欄に学部名・受験番号・氏名をはっきり記入すること。表紙には、これら以外のことを書いてはならない。
5. 解答は問題番号に対応する解答用ページに書くこと。それ以外のページに書かれたものは採点の対象としない。ただし、解答用ページに続き方をはっきり示した場合は、見開きの隣接する計算用ページを解答用ページの続きとして使用してもよい。その場合は、解答用ページに「計算用ページに続く」旨が明示されたときに限って、計算用ページに書かれているものを解答の一部として採点する。なお、他のページに書かれたものは採点の対象とはならないので注意すること。
6. 解答に関係のないことを書いた答案は無効にすることがある。なお、計算用ページおよび余白ページに書かれた解答のための下書き、計算などは、消さずに残しておいてもよい。
7. 解答冊子は、どのページも切り離してはならない。
8. 問題冊子は持ち帰ってもよいが、解答冊子は持ち帰ってはならない。

1

(30 点)

放物線 $y = x^2$ の上を動く 2 点 P, Q があって, この放物線と線分 PQ が囲む部分の面積が常に 1 であるとき, PQ の中点 R が描く図形の方程式を求めよ.

2

(30 点)

平面上に 2 定点 A, B をとる. c は正の定数として, 平面上の点 P が

$$|\overrightarrow{PA}| |\overrightarrow{PB}| + \overrightarrow{PA} \cdot \overrightarrow{PB} = c$$

を満たすとき, 点 P の軌跡を求めよ.

3

(35 点)

- (1) $a_0 < b_0$, $a_1 < b_1$ を満たす正の実数 a_0, b_0, a_1, b_1 について, 次の不等式が成り立つことを示せ.

$$\frac{b_1^2}{a_0^2 + 1} + \frac{a_1^2}{b_0^2 + 1} > \frac{a_1^2}{a_0^2 + 1} + \frac{b_1^2}{b_0^2 + 1}$$

- (2) n 個の自然数 $x_1, x_2, \dots, x_n$ は互いに相異なり, $1 \leq x_k \leq n$ ($1 \leq k \leq n$) を満たしているとする. このとき, 次の不等式が成り立つことを示せ.

$$\sum_{k=1}^n \frac{x_k^2}{k^2 + 1} > n - \frac{8}{5}$$

4

(35 点)

複素平面上で、 $\triangle ABC$ の頂点を表す複素数を α, β, γ とする. α, β, γ が次の 3 条件を満たすとする.

1. $\triangle ABC$ は辺の長さ $\sqrt{3}$ の正三角形である.
2. $\alpha + \beta + \gamma = 3$.
3. $\alpha\beta\gamma$ は絶対値 1 で, 虚数部分は正.

このとき, 次の問に答えよ.

- (1) $z = \alpha - 1$ において, β と γ を z を使って表せ.
- (2) α, β, γ の偏角を求めよ. ただし $0^\circ \leq \arg \alpha \leq \arg \beta \leq \arg \gamma < 360^\circ$ とする.

5

(35 点)

以下の問に答えよ. ただし $\sqrt{2}, \sqrt{3}, \sqrt{6}$ が無理数であることは使ってよい.

- (1) 有理数 p, q, r について, $p + q\sqrt{2} + r\sqrt{3} = 0$ ならば, $p = q = r = 0$ であることを示せ.
- (2) 実数係数の 2 次式 $f(x) = x^2 + ax + b$ について, $f(1), f(1 + \sqrt{2}), f(\sqrt{3})$ のいずれかは無理数であることを示せ.

6

(35 点)

x, y は t を媒介変数として, 次のように表示されているものとする.

$$x = \frac{3t - t^2}{t + 1}$$

$$y = \frac{3t^2 - t^3}{t + 1}$$

変数 t が $0 \leq t \leq 3$ を動くとき, x と y の動く範囲をそれぞれ求めよ. さらに, この (x, y) が描くグラフが囲む図形と領域 $y \geq x$ の共通部分の面積を求めよ.

問題は, このページで終わりである。

